



色づけをせずに機器の 潜在力を引き立てる スリムライン・パワー・ シリーズが新登場!

Text by 小原由夫

Yusuo Ohara

Photo by 田代法生

Slimline Power Series

FURUTECH

フルテックから電源関連の新シリーズ「Slimline Power Series」が登場した。その第一弾となるのはケーブル2モデルと電源ボックス1モデル。省スペースかつ取り回しのしやすい構成に、フルテックのノウハウと最新の研究成果を込め、明確な音のポリシーでネーミング。いままで使えなかった場所や機材にも、着実に底上げを図ってくれる嬉しいスリムな製品群である。その特徴と魅力を小原由夫氏がレポートする。

The Roxy

～ロキシ～

電源ケーブル
¥25,000(1.5m/税別)
3月初旬発売予定

The Roxyは、アナログ的なピラミッドバランスを再現し、引き締まった低域の力強さや、音の温かみとライブ感を後押しするようチューニング

Specifications

【The Roxy】●オーディオグレード 電源ケーブル ●プラグ: FI-11M-N1(G) ●IECコネクタ: FI-C15(G) 高伝導素材の純鋼の上に24k金メッキ処理 ●型式: 2極+アース ●定格: 15A 125V A.C. ●ケーブル: 銀コーティングα-OFC導体10mm厚3種類の異種金属の特殊合金プレート ●筐体内部に特殊合金パウダーを充填 ●サイズ: 200W×150D×80Hmm ●質量: 約6kg

The Odeon

～オデオン～

電源ケーブル
¥19,800(1.8m/税別)
3月初旬発売予定

The Odeonは、音質は立体的な音場の広がりを感じられるようチューニング。ビジュアル面では色の鮮やかさやメリハリを与え、コントラストレンジを拡大。プロジェクター、ディスプレイ、レコーダー、AVセンター（アンプ）などの機器に推奨

Specifications

【The Odeon】●オーディオグレード ホームシアター向け電源ケーブル ●プラグ: FI-15ME(Cu) ●IECコネクタ: FI-C15(Cu) 高伝導素材の純鋼の上に更に銅メッキ処理した二層メッキ加工 ●型式: 2極+アース ●定格: 15A 125V A.C. ●ケーブル: 銀コーティングα-OFC導体

●IECコネクタ 「FI-C15」のサイズは、22.0×30.0×82.2mm(全長、本体のみ)

※ケーブルの長さ変更などの特注対応可能

「スリムライン・パワー・シリーズ」と銘打たれたこれらの製品は、オーディオ/AVコンポーネントが持っている各々の個性を引き立たせつつ、余計な色づけを避け、ポテンシャルをさらに高めようという設計の狙いだ。

電源ケーブルは2種。「The Roxy(ロキシ)」と「The Odeon(オデオン)」とそれぞれ命名されている。語源を辿ると、ロキシはベルシア語で「夜明け、煌めき」を意味し、オデオンはギリシア語で「劇場、映画館」である。各々は開発の初期段階から、ロキシがオーディオ用、オデオンがAV用を意図して設計されていた背景がある。

ケーブル部の導体や構造は、双

●スリムライン・パワー・シリーズ最新オリジナルパーツを投入した新たな定番スリム型電源ケーブル

ケーブル用線材の定番であったPCCOCの生産完了に伴い、各社がさまざまな形で新しい導体に取り組んでいる。そうしたなか、独自の路線を歩んでいるのが、いまや老舗の貫禄も抱かせるフルテックだ。今春のニューモデルもオリジナルテイに溢れた注目作といえよう。



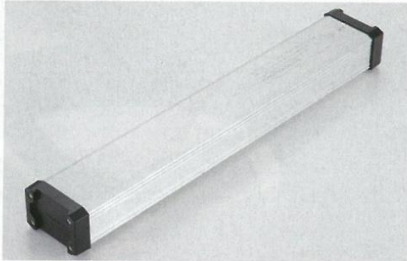
e-TP66(G)

電源ボックス
¥35,000(税別)
3月下旬発売予定

Slimline Power Series

狭いスペースにも使える、フルテック初のスリムタイプ電源ボックス。24K金メッキ処理の高品質オーディオグレードコンセントに、内部配線はα(Alpha)導体を使用し、ロスのないエネルギー伝達を実現

[e-TP66] ●電圧：125V AC 50/60Hz ●電流：15 A ●コンセント：6口、FPX(G)×3個 ●本体材質：アルミ合金 ●電源インレット：FI-06(G) ●側蓋材質：ポリカーボネイト ●内部配線：FURUTECHμ-14ワイヤ(14AWG) ●サイズ：416×65.5×45.5 mm ●本体質量：0.84kg



電源ボックスの裏面。本体内の底部には特殊な振動吸収材を使用、振動吸収効果による減振対策がされ、電源の微妙な振動を排除。クリーンな電源でオーディオ/ビジュアル機器の能力を十分に発揮させる

※本頁で紹介の3モデルとも、全ての金属部品はFURUTECHのα(Alpha) Process処理(-196℃での超低温処理&特殊電磁界処理)を実施

方共通。銀コーティングα-OFC導体によるホット/コールドと、α-OFC導体のアース線による3芯構造だ。それぞれオーディオグレードのポリエチレンで被覆し、綿質糸と特殊紙材テープによる介在/絶縁が施されている。アウトアースはRoHS準拠のオーディオグレードPVCと、ナイロン糸編組のジャケットという内容だ。これらは耐電圧と耐熱性の向上、振動抑制、さらに外来ノイズからの影響回避といった目的に基づき構成である。

●電源ケーブル2モデルの音質描写力が高く低重心なロキシードオデオンは立体感や奥行き良好

差別化が図られているのはプラグとIECコネクタ部分である。ロキシードは、純銅に24k金メッキ処理を施したFII11M1(G)とFII115(G)を採用。一方のオデオンは、純銅にさらに銅メッキ処理をした2層メッキ加工のFII115ME(Cu)とFII115(Cu)を採用している。双方ともIECコネクタ部の形状を細

身にすることで、パネルから窪ませた位置にインレットを装備した機器でも問題なく差し込めるようにしているのがポイント。ケーブル自体もさほど固くなく、取り回しは比較的やりやすいというのが実感だ。

ロキシードをリアアンプで使用してみた印象は、エネルギーバランスが低域にかけてどっしりと安定しており、重心も低く、ローエントまでよく伸びている。加えて聴感上のS/Nが良く、微細な音の描写力が高い。音楽が持つ柔らかな響き、あるいは鋭い立ち上がりなどをいささかも脚色せず、素直に出してくる傾向だ。

オデオンはAVアンプの電源供給に使ってみた。こちらも安定したピラミッドバランスで、重心が

微動だにしない。加えて、音場の立体感や奥行き感もよく出る。推奨機器の対象のひとつであるBDレコーダーに使ってみると、コントラスト感がアップし、グラデーションがより稠密になるような印象であった。

●同シリーズの電源ボックスも登場
狭い場所にも良質な電源を供給
鮮度や分解能が高くクリアな音

e-TP66(G)もスリムライン・パワー・シリーズの一機種で、フルテック初のスリムタイプの電源タップである。開発の狙いとしては、狭いスペースでも使える取り回ししやすい(質量は1kgにも満たない)と、インパーター機器やデジタル家電等で汚れがちな家庭用ACC電源からのノイズ混入の防止、微細な振動の吸収である。

2連タイプを3個、合計6口のコンセントは、24k金メッキ処理の同社FPX(G)が採用されている。電源インレットはFII115(G)だ。内部配線も同社のμ14ワイヤ(14AWG)である。アルミ合金製のスリムな本体内部の底面には、特殊な振動吸収材が使用されており、振動減衰対策がなされている点特徴。また、全ての金属部品にフルテック独自のアル



① アウタースリーブ：ナイロン糸編組 外径 10.8mm
② アウタースーシス：RoHS指令適合 オーディオグレードPVC 外径10.0mm
③ 介在：綿質糸
④ 導体：銀コーティング α-OFC導体 構成：37本/0.26mmφ×2極
⑤ 押え巻き：特殊紙材テープ重ね巻き
⑥ 絶縁体：オーディオグレードポリエチレン(赤、黄、緑)
⑦ 導体：α-OFC導体 構成：37本/0.26mmφ×1極

電源ケーブルは、導電性の向上と高品位でスケールの大きなリアル音の再生を実現するため、銀コーティングα-OFC導体を採用。ケーブル絶縁材はオーディオグレードポリエチレンを採用し、耐電圧、耐熱の向上と振動防止を実現。また、ケーブル内部は万全なノイズ防止のため、特殊な隔離構造を使用し、完全に外来のノイズをカットしている

★フルテックの製品へのこだわり
音質を劣化させる要因である「ノイズ」と「振動」の対策を素材やパーツ、構造や仕組みに至るまで徹底研究。余分な色づけをせず、機器が本来持っている性能を引き出すことを第一としている。

ファブプロセス処理(特殊な極低温処理)が施されているのはいうまでもない。

e-TP66(G)をロキシードと組み合わせて使用してみたところ、とても鮮度の高い音に感じた。分解能が高く、しっかりとした明瞭なサウンドである。音像定位はクッキリとしており、その輪郭はシャープに切り取られている。音場の見通しも良好で、音楽が一層クリアに聴こえる印象だ。